

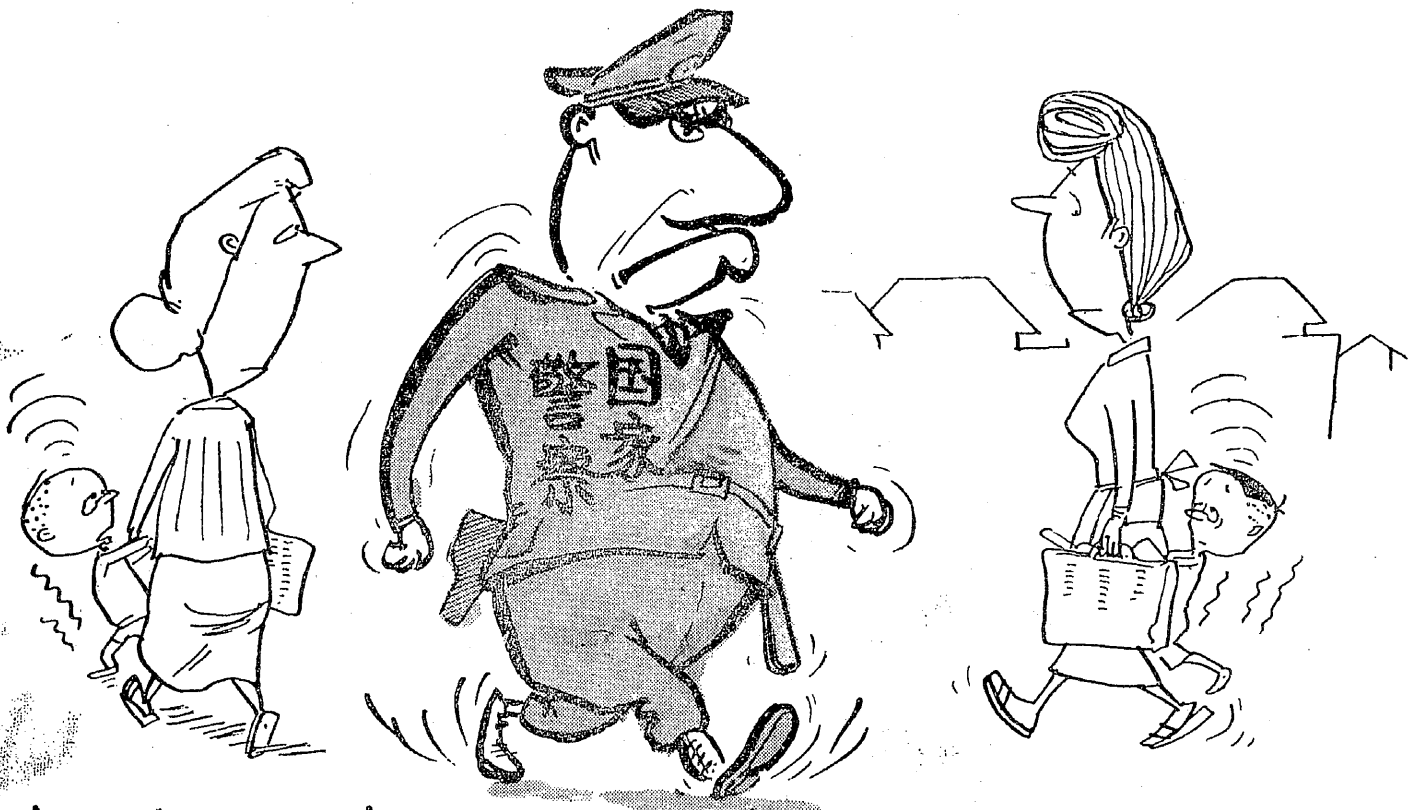
よい子も母ちゃんも 警職法改悪 反対



大牟田市有明町48
大牟田市労働組合
評議会 機関紙
編集発行人
浦本由男

この機関紙は次の組合で共同編集したものです

- 三池炭鉄労働組合
- 三池炭料労働組合
- 東洋高圧労働組合
- 三池製煉労働組合
- 三池炭鉄職員労働組合
- 全日自労大牟田分会
- 市教職員労働組合
- 市職員労働組合連合会
- 電気化学労働組合
- 三池合成労働組合
- 国鉄労組大牟田支部
- 西日本鉄道労働組合
- 全通労働組合
- 電通労働組合
- 中小労働組合連合会



おびえる子供たち - こんな警官はもうごめん -

抵抗権、国民の手にあり

炭労再び実力闘争決定

警職法改悪、あくまで廃案に

あくまで警職法改悪の廃案を主張する総評は、また二十六日に全国的大規模な行動を展開する方向にすすんでいる。この大牟田では、まず三池炭鉄労働組合の指令を受けて再び二十四日午後三時から二十四日午後五時までの間、大牟田支店がこれまた本部からの指令により、この前の闘争に劣らない規模のたたかいに立ち上る準備をすすめている。大牟田その下の他の各労働組合、とりわけ各準備ははじまるであろうが、この新しい新闘争の45・50の傾向も、このたたかいは対してどうも当初の熱がさめはじめた感じ、むしろ冷感する向きもほの見えるのだから、或いは思いのほかの妨害も覚悟しなければならぬだろう。それだけに、こんどの統一行動に参加する組合並の労働者は一層固い決意が求められている。

「日本全国の労働者は、総評、全労の別なく、完全に意思を統一し手を握り合って警職法改悪反対のたたかいをすすめている。そして多くの労働組合、労働者が実力をあつてきた。この労働者のたたかいは対して、政府・自民党はあつた、この大牟田の各労働組合は、これに政治闘争だ。これは政治だ。この大牟田世論とは全く相対立する立場に立つている。このたたかいは、しかしその真相を極めれば、まず誰が何とどうと経済闘争を闘争すべきか。

日経連こそ岸内閣を動かす

第一に、あの改悪法は絶対的に対岸内閣が出さなければならぬ。これは、実際には岸内閣という番頭の手を通じて、日経連(日本経理団体連合会)の指示で出さなければならない。日経連は、この改悪法は必ず成立させなければならないものとして、岸内閣をシツカク激励した。日経連の機関紙「日経連タイムズ」によれば、加藤日経連代表は、同日経連総会で挨拶したなかで、改悪法の廃案を主張した。

「法採擇の確立には断固たる処置をいとむ。この意味で、今回警察官職務執行法の改正案が国会に提出されたことは、極めて遺憾を感ずる。さういふことは、

あれ、まことに当然である。また三井鉄山の資本家のハラなかな。企業報酬にふりかかると、この改悪法を通過してなら、と手を待たせなうが、あつた、労働者ハンコされた。

事実上この改悪法が成立したとすれば、将来労働運動には戦前にまさるような困難がともなう。次々に経済的要素はあつたが、これら労働者の生活ははかりしれない。従って、労働者ハンコされた。



メーデー弾圧に暴力をふるう警察官 (戦前)

26日の統一行動せまる

またそのような実力闘争の意義について、岸内閣の労働者は知っている。また五日に、一時間全面ストライキの抗議した三池炭鉄の組合員は次のように語っている。「ストライキによって一時間分の賃金を失ったこと、永久に賃上げ要求の権利を失われたこと、さういふことは、労働者にとっては、なかなかに重大な問題である。政府や総評がロスをスツンとしている。こんどの労働者の闘争は経済闘争でも政治闘争でもあつた。この闘争は、労働者の生活ははかりしれない。従って、労働者ハンコされた。

この闘争は労働者ははかりしれない。従って、労働者ハンコされた。

憲法が国民に抵抗権を保障

また政府や総評がロスをスツンとしている。こんどの労働者の闘争は経済闘争でも政治闘争でもあつた。この闘争は、労働者の生活ははかりしれない。従って、労働者ハンコされた。

抵抗の手段はた

だ一つ団結の力

またそのような実力闘争の意義について、岸内閣の労働者は知っている。また五日に、一時間全面ストライキの抗議した三池炭鉄の組合員は次のように語っている。「ストライキによって一時間分の賃金を失ったこと、永久に賃上げ要求の権利を失われたこと、さういふことは、労働者にとっては、なかなかに重大な問題である。政府や総評がロスをスツンとしている。こんどの労働者の闘争は経済闘争でも政治闘争でもあつた。この闘争は、労働者の生活ははかりしれない。従って、労働者ハンコされた。